

POWER BOX SV240X

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

大切な飼育魚のために

- 大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターや飼育器具が正常に作動しているか確認を行ってください。
本製品をご使用される前に、必ず本書をよくお読みください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書には本製品を安全にご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。本製品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を十分に理解ください。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください。

警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。
電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、ホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。
水槽より低い位置の電源コンセントは使用しないでください。
水替えなどのお手入れの際、水の入った水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
本製品は屋内で使用する観賞魚水槽専用です。それ以外の用途では使用しないでください。
本製品は直射日光の当たる場所や高温になる場所、熱のこもる場所などでは使用しないでください。
引火性のもの（シンナー、ガソリン、ベンジン、可燃性スプレーなど）や酸などの腐食性のもの近くでは使用しないでください。
万一機器から煙が出たり、異臭がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。
本製品は直射日光の当たる場所や高温になる場所、熱のこもる場所などでは使用しないでください。
本製品は始動時や水中に含まれているエア（溶存酸素など）が蓄積されたときに、気泡が吐出（エアを吐き出す音がします）されますが、通常蓄積される程度のエアは問題ありません。
本製品同士の連結や他メーカーの連結パーツを使用する場合は、必ず接続は絶対に行わないでください。
他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は、絶対に行わないでください。
稚魚、稚エビは水中ポンプに吸い込まれる恐れがありますので別水槽で飼育してください。

注意

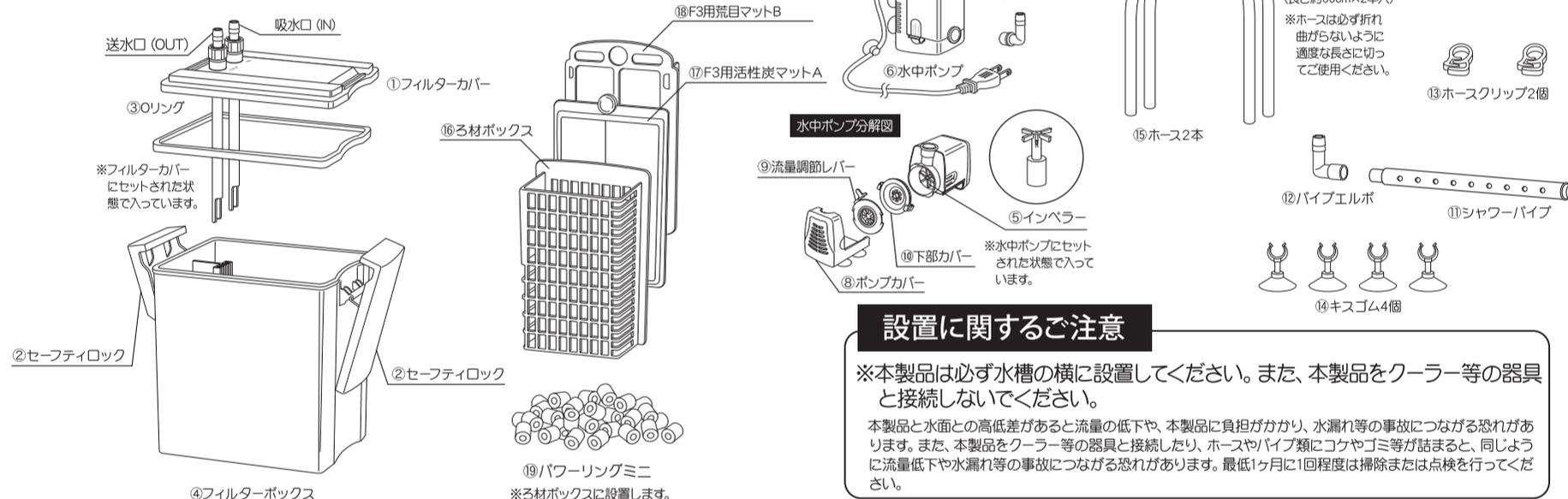
「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。
観賞魚飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。
市販されている一部の水質調整剤（特に麦飯石を含むものなど）や硬い微粒子を含む底砂（セラミック系の砂利やソイル系の砂など）は、鉄分や細かい金属、セラミック系の微粒子を含むものもあります。
水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。
お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。
本製品は40℃以上のお湯では使用しないでください。
本製品の上にもものを載せないでください。
本製品は、電気製品の近くは避け、水平で平らな安定した場所へ設置してください。
本製品は、倒れたり、傾けたり、逆さまにした状態での使用はしないでください。
本製品は、空運転させないでください。
本製品の組み立て、取り付け、お手入れのしかたなどは、本書の手順および記載内容にしたがって安全に行なってください。
本製品の水中ポンプの近くには、エアストーンなどエアが出るものを設置しないでください。
本製品は始動時や水中に含まれているエア（溶存酸素など）が蓄積されたときに、気泡が吐出（エアを吐き出す音がします）されますが、通常蓄積される程度のエアは問題ありません。
本製品同士の連結や他メーカーの連結パーツを使用する場合は、必ず接続は絶対に行わないでください。
他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は、絶対に行わないでください。
稚魚、稚エビは水中ポンプに吸い込まれる恐れがありますので別水槽で飼育してください。

オゾン発生装置や直接照射タイプの殺菌灯などをご使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

- 本製品に故障が発生した場合は、そのまま使用せず、お買い求めの販売店、または当社までご相談ください。

1 各部の名称



設置に関するご注意

※本製品は必ず水槽の横に設置してください。また、本製品をクーラー等の器具と接続しないでください。

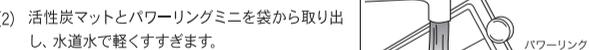
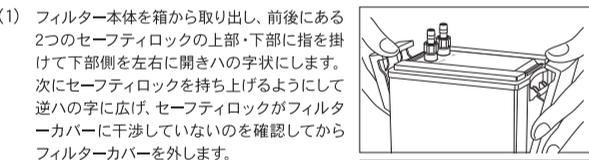
本製品と水面との高低差があると流量の低下や、本製品に負担がかかり、水漏れ等の事故につながる恐れがあります。また、本製品をクーラー等の器具と接続したり、ホースやパイプ類にコウヤゴミ等が詰まると、同じように流量低下や水漏れ等の事故につながる恐れがあります。最低1ヶ月に1回程度は掃除または点検を行ってください。

2 設置方法

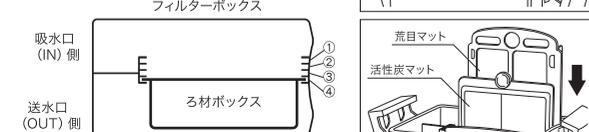
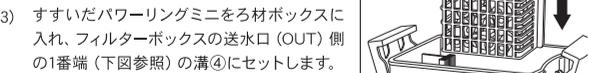
ご使用前にフィルターボックス等に割れなど破損箇所が無いが、必ず確認してください。水漏れの原因になります。

ご使用上の注意

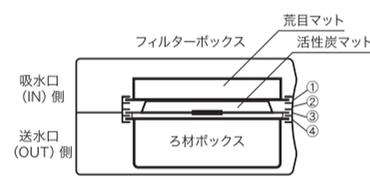
- 本製品はプラスチック製です。落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えたりすると、破損や故障の原因になります。
本製品は、水平で平らな安定した場所に設置してください。
本製品のろ材、インペラー、オリング、キスゴムは消耗部品です。
本製品のろ材、インペラー、オリング、キスゴムは、ろ材ボックスの送水口（OUT）側の1番端（下図参照）の溝④にセットします。



※活性炭マットとパワーリングミニは、フィルターにセットし、ポンプを動かすと、多少黒い水や白い水が流れることがありますが、すぐに透明な水になります。



- 活性炭マットをフィルターボックスの溝③に、荒目マットを溝①（下図参照）にセットします。



- フィルターカバーをフィルターボックスに載せ、フィルターカバーとフィルターボックスに隙間がないことを確認してから前後のセーフティロックの上部側をフィルターカバーに引っ掛け、セーフティロックの下側をフィルターボックスに向けて押します。

※セーフティロックは、必ずしっかりとめてください。
※セーフティロックをはめるときに、指を挟まないようご注意ください。

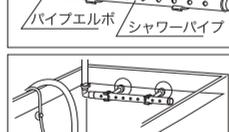
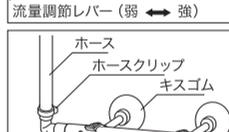
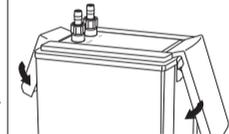
- 水中ポンプにポンプエルボを取り付け、ホースを差し込んで、ホースクリップで止めます。（下図参照）

※ホースは、奥まで差し込んでください。
※ホースクリップは予めホースに通しておくことで取り付けやすいです。

- ホース ※ホースクリップは、エルボに差し込んだホースの上に取り付けてください。
※ホースクリップを外すときは、上下にスライドさせて外してください。

●水中ポンプに付いている流量調節レバー（右図参照）で流量の強弱が調節できます。

- シャワーパイプにパイプエルボを取り付け、ホースを差し込んで、ホースクリップで止め、シャワーパイプにキスゴムを取り付けます。



※ホースは、奥まで差し込んでください。
※ホースクリップは予めホースに通しておくことで取り付けやすいです。

- ご使用になる水槽にシャワーパイプと水中ポンプを取り付けます。

※水中ポンプは、水槽の底（底砂）から約3~4cm空けて取り付けてください。また、粒の細かい底砂や比重が軽い底砂をご使用の場合は、底砂を吸い込まない位置に取り付けてください。
※砂粒が3mm以下の砂利などは使用しないでください。砂粒がフィルターに詰まり停止する恐れがあります。

- 水中ポンプのホースを吸水口（IN）に、シャワーパイプのホースを送水口（OUT）に差し込み、本体の設置場所からの最適なホース長さになるよう、適度な箇所まで切っておきます。

※ホースが長過ぎたり、折れ曲がっていたり、たるみがあったりすると、吸水や送水が正常に出来なくなりますので、必ず適度な長さに切ってください。
※ホースを切る際は、指などを切らないようご注意ください。

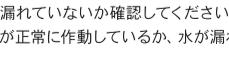
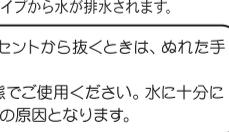
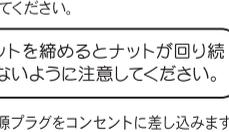
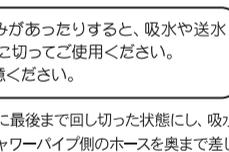
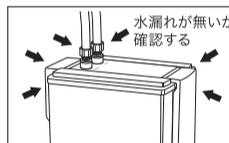
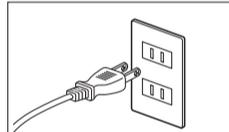
- 吸水口（IN）と送水口（OUT）に付いているナットを右に最後まで回した状態にし、吸水口（IN）に水中ポンプ側のホース、送水口（OUT）にシャワーパイプ側のホースを奥まで差し込み、水が漏れないように、ナットを左に回して締めてください。

※ホースが柔らかい素材のため、力を入れてナットを締めるとナットが回り続け、ナットが外れてしまいますので、締めすぎないようにご注意ください。

- 水槽に水が入っていることを確認し、水中ポンプの電源プラグをコンセントに差し込みます。フィルターボックス内に水が満たされた後、シャワーパイプから水が排水されます。

※電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
※水中ポンプ本体は必ずすべてが水に浸かった状態でご使用ください。水に十分に浸かった状態で使用しないとポンプの異音、故障の原因となります。

- 電源を入れたら、水が正常に流れているか、水が漏れていないか確認してください。また、時間（30~60分）をおいてから、フィルターが正常に作動しているか、水が漏れていないか、再度確認してください。



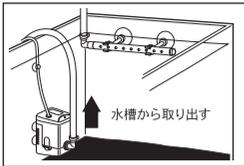
# 3 お手入れのしかた

(1) 水中ポンプの電源プラグをコンセントから抜き電源を切ります。

※電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜く時は、ぬれた手でやらないでください。

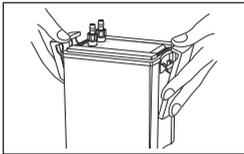
(2) 先に水中ポンプを水槽から取り出し、シャワーパイプを水槽から外します。

※水中ポンプを取り出したときに、シャワーパイプから少し水が出ますご注意ください。



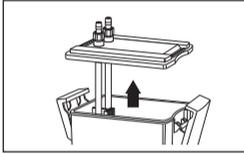
(3) 前後にある2つのセーフティロックの下部に指を掛けて持ち、下部をハの時に開くようにして外します。

※本体内部の水がこぼれる恐れがありますので、濡れて大丈夫な場所へ移動してください。



(4) フィルターカバーを外します。

※フィルターカバーを取り外すときは、必ず片方の手でフィルターボックスを抑えながら取り外してください。  
※フィルターカバーを取り外したときに、吸水パイプ、送水パイプから水が伝い漏れをしますので、ご注意ください。



## 1. ろ材の交換・洗浄

### F3用 活性炭マットA

※活性炭マットは、長時間使用すると活性炭効果が弱くなります。2〜3週間に一度は、交換するようにしてください。



### F3用 荒目マットB

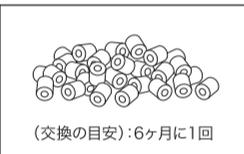
※マットをフォルダーから外し、飼育水をバケツなどに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いしてください。



※荒目マットは、もみ洗いで再度使用出来ませんが、目が傷んでくると、ろ過能力がおちてまいりますので、月に一度は交換するようにしてください。

### パワーリングミニ(セラミックリング)

※生きたろ過バクテリアの格好のすみかとなり、残餌や佐奈のフンなどによって発生するアンモニア、亜硝酸を分解する生物ろ過を行います。



※お手入れの際、本製品を洗う場合は水道水で洗い流さないようにしてください。リングに繁殖したバクテリアが流されてしまいます。飼育水をバケツ等に取り、軽くすすいでください。

# 4 仕様

適合水容量	45cm水槽以下[40Lまで]	
本体寸法	幅90×奥行170×高さ210mm	
定格電圧	AC100V 50Hz/60Hz	
定格周波数	50Hz	60Hz
定格消費電力	3W	2W
流量	約3.5L/分	約4.0L/分
最大揚程	約55cm	約75cm
ろ過槽容量	約1.5L	
適合ホース	外径(約)12mm 内径(約)9mm	

電気料金の目安  
1日24時間作動の場合

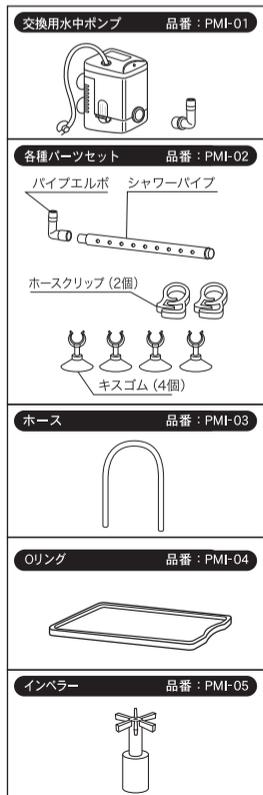
約2.0円

※電気料金はあくまでも目安です。地域差・環境等によって異なりますのでご注意ください。  
(関西電力調べ)

※ポンプの能力値は、ホースの長さやシャワーパイプの取り付けによる抵抗や水面と本製品との高低差やろ材の種類などにより、下回る場合があります。

# 5 交換部品

## ■交換部品一覧



## ■交換ろ材

(ろ材の交換は専用ろ材をお買い求めください。交換の際は下記商品とお間違えないようお買い求めください。)



※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

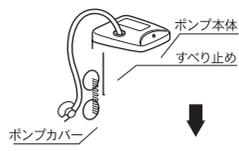
※写真とイラストはイメージです。

本製品が正常に機能するように、1ヶ月に1回程度(汚れの頻度に合わせて)は掃除を行ってください。

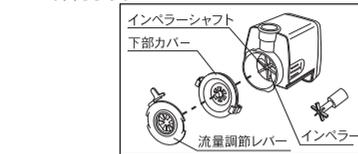
## 2. 水中ポンプの掃除

(1) 水中ポンプからポンプカバーを取り外します。

※ポンプカバーは水中ポンプ本体側の滑り止め部分をしっかりと抑え、取り外してください。



(2) 流量調節レバー、下部カバーを左に回して取り外します。



(3) インペラーを取り出しインペラーの掃除をします。

※ポンプ室、ポンプカバー、流量調節レバー、インペラーを柔らかいブラシ等で掃除してください。  
※インペラーのシャフト(ポンプ本体から外れません)や羽にゴミなどが絡みついている場合は、必ず取り除いてください。



●インペラーを取り出すときは、本体をしっかりと持ち上下に軽く振って、取り出してください。取り出し難い場合は、ピンセットなどを使って取り出してください。  
注：インペラーシャフト(中央の軸)は外れません。

(4) ポンプ室にインペラーを入れ、下部カバー、流量調節レバーを右に回して取り付けた後、ポンプカバーを取り付けます。

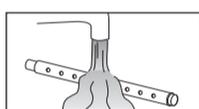


## インペラーの交換について

※ご使用中に「カタカタ」と音がしてくると、インペラーの寿命です。また、海水(人工海水)でご使用の場合は、淡水使用時よりもインペラーの摩耗が早くなります(約6ヶ月で寿命)ので、早めに交換するようにしてください。

## 3. ホースやパイプ類などの掃除/その他

●パイプ類やホースは取り外し、柔らかいパイプブラシや流水ですすぐなどして、掃除または交換してください。特にフィルターカバーに付いている吸水パイプ、送水パイプなど各種パイプ類の内側にゴミが詰まることがありますので、定期的な点検してください。流量低下や水漏れ等の事故の原因にもなります。



# 6 こんなときは…

■故障かな?と思うまえに、以下のことを確認してみてください。また、故障と思われることでも、正常に機能している場合もあります。

下記の作業を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

症状	原因	対処方法
フィルターカバーが装着できない。	リングが正しくセットされていない。 ろ材が正しくセットされていない。	フィルターカバーの縁に沿って正しくセットする。 ろ材の場所を確認し、セットし直す。
水中ポンプが作動しない。水が出ない。	電源プラグがコンセントから抜けている。 インペラー部に異物が詰まっている。 インペラーに水草や繊維などの異物が絡まっている。 水位が低すぎる。	電源プラグを差し込む。 異物を取り除く。 インペラーの掃除をする。 水中ポンプの本体がすべて水に浸かるように設置する。
水流が弱くなる。異常音がする。	インペラーが摩耗している。 インペラーシャフトが摩耗している。 ろ材の入れすぎや、ろ材が目詰まり。 ホースが折れたり、ホース内や本体にへドロ状のフコなどが詰まり汚れている。 パイプ類にゴミなどの異物が詰まっている。 ポンプを1年以上使用している。 タコ足配線にしているなど、コンセントの電気容量が不足している。 電源プラグを間違えてサーモスタットのコンセントに差し込んでいる。	インペラーを交換する。 水中ポンプを交換する。 ろ材を取り出して掃除または交換する。 ホースの折れを直す。または、ホースの掃除・交換をする。 ゴミを取り除く。 新しいものに交換する。 タコ足配線をやめる。 違うコンセントから電源を取る。
水漏れ。	セーフティロックを閉めていない。 フィルターボックスやフィルターカバーなど、各部品の破損。 フィルターボックスとフィルターカバー(リング)の接続部分にゴミや砂などの異物が挟まっている。 リングがねじれているなど正しくセットされていない。または、リングなどの各部分の変形、破損。 ホースがしっかりと接続されていない。 高低差をつけて設置している。 クーラー等の器具を接続している。	セーフティロックを閉める。 破損した部品を交換する。 異物を取り除く。 溝にリングを正しくセットする。または、部品を交換する。 送水口や吸水口、パイプエルボやポンプエルボに奥までしっかりとホースを差し込む。 水槽の横に設置する。 接続をやめる。
エアが噛んでいる。	設置したばかりか、ろ材を交換したばかり。または、水中に含まれているエアやろ材から出るエアが蓄積されて溜まっている。 水中ポンプの近くにエアストーンなどエアの出る物がある。(シャワーパイプが水面より出ている場合、エアを多く噛んでしまい、エア噛みの原因になります。)	本体を少し傾けてエアを抜く。また、水中に含まれているエアが蓄積されて行くため、完全にエアが抜け切ることがないが、通常蓄積される程度のエアは特に問題ないので、そのまま使用する。
	ホースがしっかりと接続されていない。	取り除くか、離れた場所に設置する。(シャワーパイプを水中にセットする。)
	送水口や吸水口、パイプエルボやポンプエルボに奥までしっかりとホースを差し込む。	
	水位が低すぎる。	水中ポンプの本体がすべて水に浸かるように設置する。

■適切な処置を行っても症状が改善されないときや、同じ症状が再発する場合、または上記以外の症状が発生したり、原因がわからないときは、ご使用を止めてお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

# 保証について

■パワーボックスSV240Xには下記の保証規定を設けています。

本保証書は販売店で記入いたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

## パワーボックスSV240X 保証書

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、淡水でご使用の場合は1年間を保証期間、海水または人工海水でご使用の場合は6ヶ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもついで無償修理いたします。  
なお、ろ材の汚れ、インペラー・Oリング・キスゴムなどの消耗部品の摩耗や劣化、お客様の過失による製品の割れおよび傷は保証の対象外となります。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。

1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
6. 家庭以外(船舶や車両などへの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 観賞魚用水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
9. 異常水質による故障、および損傷。
10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
11. ステンレスシャフトなどを侵すケミカル剤および砂利を使用した場合の故障、および損傷。
12. 観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽で使用したことによる故障、および損傷。
13. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
14. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
15. 魚類など生体の死亡や病気、および水草の枯れ。
16. 本保証書の提示がない場合。
17. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
18. 本保証書の字句を書き換えられた場合。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。  
●保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。  
●保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。  
●保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。  
●本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する  
**ゴトブキ工業株式会社**  
お客様相談窓口 ☎0743-66-2777  
受付時間: 土日祝を除く、月～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～4:00  
〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1  
本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。